

輸入粗飼料の情勢

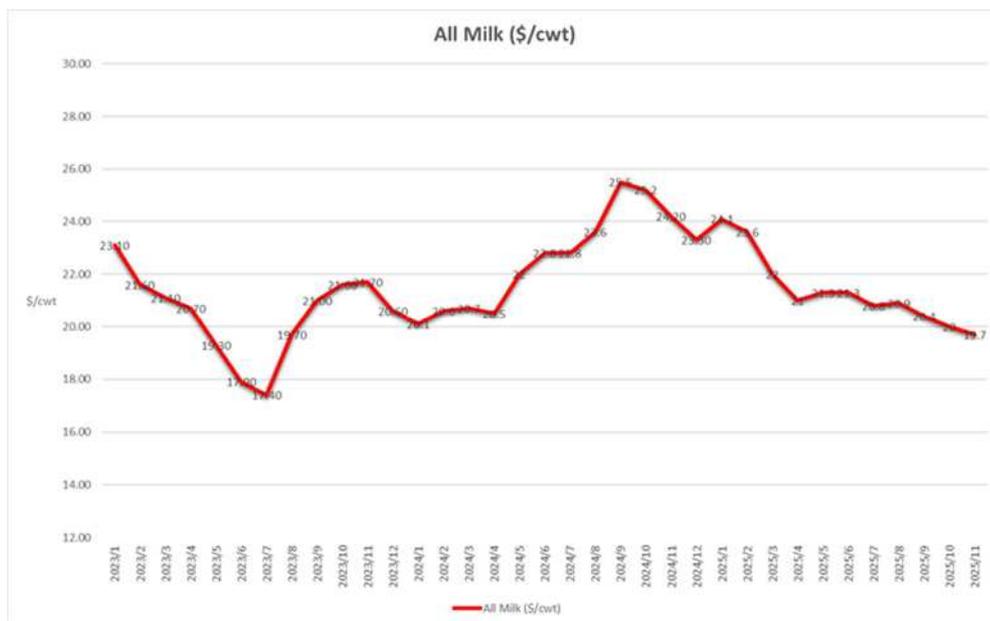
全酪連
購買生産指導部
購買推進課

北米コンテナ船情勢

北米西海岸航路においては、11月に発生した本船火災（ONE HENRY HUDSON）にて発生した現地より共同海損（General Average：GA）が宣言されました。この宣言に伴うGA手続きの実施により、当該本船に積載されていた貨物については安全確認および処理に時間を要しており到着は通常より大幅に遅れる見込みとなっています。また、振替輸送の影響により後続の本船では遅延が連鎖的に発生しています。

日本国内の一部ターミナルでは、昨今の経済情勢を背景とした人件費および諸経費の高騰を受け、各種作業料金の値上げが実施されております。

米国乳価動向



（出典：USDA 全米平均クラスⅢ乳価 単位：米国ドル/100ポンド）

2023年1月～2025年11月

米国乳価は2025年11月には20ドル/100ポンドを切り低迷しております。これは、米国生乳生産量は増加傾向にあるものの、他国からの供給もあり供給が過剰な状態になっていることが原因となります。米国内では、各地の酪農経営を維持する

ため、乳牛の淘汰を増やし生乳生産量の抑制を行うという動きも出てきています。

ビートパルプ

25年産米国産ビートパルプの生産はほぼ終了しています。産地である米国中西部や北東部では寒波による影響で工場での十分な労働力確保も難しくなっており、ペレットの生産量は当初の予想を下回っております。また、ヨーロッパやメキシコなどからの需要は引き続き強く、産地相場は値上がりしています。

アルファルファ

米国産アルファルファの主産地であるワシントン州のコロンビアベースン、並びにオレゴン州のクリスマスバレー及びクラマスフォールズでは25年産の収穫が終了しました。中国の旧正月を前に、輸出向けの出荷はやや回復したものの、輸出業者が求める価格帯は生産農家にとって依然として厳しく、産地での取引は引き続き低調に推移しています。

スーダングラス

主産地であるカリフォルニア州南部インペリアルバレーでは、25年産の収穫作業が終了しています。25年産の作付面積は前年に比べ微増しましたが、産地相場の低迷が続いており、生産者の作付意欲は低下しています。産地在庫も余剰感は無いため、今後の価格動向には注視していく必要があります。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

26年産のクレイングラス作付面積の見通しについて、インペリアルバレーにある砂糖大根工場の閉鎖により、約2.5万エーカーの農地が他作物へ転作される見込みとなっております。その一部がクレイングラスへ転換される可能性があり、今後の作付動向を注視していく必要があります。

バミューダ

25年産の生産は終了しています。バミューダハイの日本向けの需要は昨年引き続き低調に推移しています。一方、台湾向けや韓国向けの輸出は堅調に推移しております。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

25年産の生産は終了しています。産地では生育期の降雨不足により単収及び収穫量は例年比15～30%減少しましたが、韓国向けを中心とした輸出向けには旺盛な需要が続いています。

カナダ産チモシー

主産地であるアルバータ州レスブリッジでは 2 番刈が終了しましたが、1 番刈は8 月下旬に終了したものの断続的な雨で刈遅れが多発し、上級品の発生がかなり限定的な作柄となりました。このため、現地では上級品を中心に馬向けの買付競争が続いており、現地価格は上昇傾向にあります。

豪州産オーツハイ・ウィートストロー

全ての地域で2025年産オーツハイの収穫作業が終了しました。

西豪州では予想を上回る良好な生育条件に恵まれ、多くの圃場で降雨前に収穫作業が終わりました。一部雨当たり品の発生があるものの全体的に見た目が良好なものが豊富に収穫されています。一方、南豪州や東豪州では、収穫期に7割近くが降雨被害にあい、輸出向けとならない品質のものが多数発生しました。東豪州のうち内陸部では乾燥が順調に進んだことで上級品が多く収穫されたものの、その他の地域では低級品の発生が中心になりました。

欧州産粗飼料

欧州産の輸出主要国であるスペインでは25年産の収穫が終了しています。昨年はEU乾草脱水飼料作物キャンペーンの一環として、日本の輸入業者を対象とした欧州視察旅行が実施されました。その影響もあり、スペインからの輸入量は前年比204%となり、急激な増加を見せました。しかしながら昨今はユーロ高となっているため、今後の価格動向には注視していく必要があります。また、昨年11月にはカタルーニャ州バルセロナ県でアフリカ豚熱の感染が確認され、韓国と台湾はスペインからの粗飼料輸入を一時禁止しています。その影響で韓国から安価な繊維源に対する需要が強まり、米国や豪州のストロー系の価格を押し上げる要因となっています。

以上